

歯と口腔の健康づくり推進条例の概要

目的 理念などを定め、市民の生涯にわたる健康で質の高い生活の確保に寄与すること

基本理念

- ・ 歯科疾患の予防、早期発見・早期治療の取組の促進
- ・ ライフステージや実情に応じた効果的な推進
- ・ 関連施策との連携や関係者の協力による推進

関係者の責務

市民

- ・ 自らの歯と口腔の健康に関心を持つ。
- ・ 歯と口腔の健康づくりに関する知識と理解を深める。
- ・ 日常生活において歯と口腔の健康づくりを心がける。
- ・ 定期的に歯科健診を受診し、必要に応じて歯科保健指導を受ける。

歯科医療等関係者

- ・ 歯科医療等関係者同士や保健医療等関係者と連携し、適切な業務を行う。

保健医療等関係者

- ・ 保健医療等関係者同士や歯科医療等関係者と連携し、歯と口腔の健康づくりを推進する。

事業者

- ・ 従業員の歯と口腔の健康づくりを推進する。

連携・協力

市

- ・ 歯と口腔の健康づくりに関する施策の策定、実施
- ・ 施策の基本方針、目標等の設定 など

知っておこう！ 災害時の口腔ケア

災害時の避難生活において、水や口腔清掃用具が十分に確保できず、口腔の衛生管理が不十分になり、むし歯や歯周病、誤嚥性肺炎ごえんなどになることが想定されます。避難生活においても、出来る限り口腔ケアが行えるよう、知識を身に付けましょう。

歯ブラシがないとき

- ・ 食後に少量の水やお茶でうがいをします。
- ・ ハンカチやティッシュで歯の汚れを落とします。



水が少ないときの歯みがき

- ・ コップに少量の水を用意し、水で歯ブラシをぬらして歯をみがきます。
- ・ こまめに歯ブラシの汚れをティッシュで拭きながらみがきます。
- ・ コップの水を少しずつ口に含み、2～3回にわけてすすぎます。
- ・ 液体ハミガキや洗口液があれば、水の代わりに使いましょう。（水でのすすぎは不要です）



防災グッズの中に、歯ブラシや洗口液などの口腔清掃用具を準備しておきましょう！



問い合わせ先

春日井市健康福祉部健康増進課

電話：0568-85-6167 FAX：0568-85-3786

ホームページ：[春日井市歯と口腔の健康づくり](#)

春日井市 歯と口腔の健康づくり推進条例

(平成 29 年 7 月 6 日施行)



春日井市

私たちの歯と口腔の健康のために

市では、歯と口腔の健康づくりに関する基本理念や関係者の責務、歯と口腔の健康づくりの推進についての基本的事項を定め、市民の生涯にわたる健康で生き生きとした生活の確保を目的とし、「春日井市歯と口腔の健康づくり推進条例」を平成 29 年 7 月 6 日に公布・施行しました。自身や大切な家族の歯と口腔の健康を保つために、次のことに心がけましょう。

自分の歯と口腔の健康に関心を持ちましょう

歯が痛くないから健康であると思わず、自分の歯と口腔の健康状態に意識を向けましょう。



歯と口腔の健康づくりに関する知識と理解を深めましょう

歯と口腔の健康づくりに関して正しい知識を身に付けるとともに、理解を深めましょう。



日常生活において歯と口腔の健康づくりを心がけましょう

歯科疾患の予防のために歯ブラシやデンタルフロスなどを使った歯や口腔内の清掃や、よくかんで食べるなどの生活習慣に心がけましょう。



定期的に歯科健診・歯科保健指導を受けましょう

むし歯や歯周病などを早期に発見し、早期治療につなげるため、定期的に歯科健診を受診し、必要に応じて歯科保健指導を受けましょう。



市では・・・

国や県、歯科医療等関係者、保健医療等関係者などと連携して、市民の歯と口腔の健康づくりに取り組んでいきます。

【主な施策】

- ・歯と口腔の健康づくりに必要な知識や歯科疾患の予防に向けた普及啓発
- ・歯と口腔の健康づくりに関する市民の意欲を高めるための運動促進
- ・歯科疾患の予防および重症化を防止するための取組
- ・災害発生時における口腔衛生の確保などによる二次的な健康被害の予防 など

ライフステージに応じた口腔ケア

乳幼児期 乳歯が生え、口腔機能が発達します

- ・歯みがきの習慣をつけ、保護者が仕上げみがきをしましょう。
- ・食事やおやつは決まった時間にとり、ダラダラと食べさせるのは止めましょう。

学童期 永久歯に生えかわり始めます

- ・一口につき30回以上かんで食べましょう。
- ・鏡を見て歯をみがきましょう。

成人期 歯周病の急増期です

- ・デンタルフロスや歯間ブラシなどを使いましょう。
- ・自分の歯と歯肉の状態を定期的に観察しましょう。

高齢期 かむ力や飲み込む力が低下し始めます

- ・顔や舌の体操により、口腔機能の低下を予防しましょう。
- ・唾液がよく出るように、よくかんで食べましょう。

全ての世代

- ・かかりつけ歯科医をもち、定期的に歯科健診を受診しましょう。

